



室小だより

茅ヶ崎市立室田小学校
令和5年12月号
校長 作道 亜貴子

今年もあと1か月・・・

秋を通り越して一気に冬になったのかと思う日もあれば、暖かな日が戻りと、寒暖の繰り返しながら、確実に冬が近づいていることを感じます。室田小の正門から昇降口への道は、昨年同様美しい黄や紅の葉が色づいています。令和5年うさぎ年も残り1か月。新型コロナウイルス感染症が第5類に分類され、出来ることが増えてありがたいと思いますが、11月の第3週あたりはインフルエンザ罹患者が多数出て本当に心配しました。保護者の皆様、地域の皆様には日頃から子どもたちを温かく見守っていただき、大変感謝しております。師走とは言え、気持ちが急くことなく、落ち着いて子どもたちの様子を見守りつつ、1年を振り返りたいと思います。12月1日には4年生が市の音楽会へ参加してきます。とても楽しみです。詳細は冬休み前のお便りでお知らせします。この後12月には、個人面談が予定されています。お子様の成長の様子等お話しできればと考えております。引き続きご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



松の実級クリスマスツリー

4年生 心のバリアフリー教室

11月にも各学年、様々な行事が行われました。今回は4年生の「心のバリアフリー教室」について紹介します。茅ヶ崎市と連携しての授業であり、全4回実施のうちの第3回目が13日に実施されました。世の中には様々な心と身体の特性を持つ方々がいることを知り、自分にできることを考える授業です。子どもたちは授業のあと、「声かけ、助け合いが必要だと感じた」「相手へのやさしさが大切」「相手の気持ちを考えてどうすればもっと良いか、こうすればより良いのではないかと考えることが必要だ」等、様々な感想を書いていました。自分自身の世界を広げ、多くの視点から考えを持つ人であってほしいです。



4年生心のバリアフリー教室

5年生 愛川ふれあいの村へキャンプ

11月29日(水)、30(木)に5年生がキャンプに行きました。木々が赤や黄色に色づき、天気もよく最高のキャンプ日和となりました。到着するとディスクゴルフやクラス毎に事前に計画したレクをたっぷり楽しみました。いつもとは違う環境でどのクラスもとても楽しい時間を過ごすことができました。レクの後はいよいよ野外炊事です。クラスのみんなで協力して最高のカレーライスを作ることができました。料理だけでなく、片付けまで頑張る姿がとても素敵でした。夕食後のキャンプファイヤーは学年が一体となり歌にダンスに大いに盛り上がりました。2日間、実りの



5年生のキャンプ

多いキャンプとなりました。これからの生活に生かしてほしいと思います。

※裏面には、全国学力・学習状況調査の分析を掲載しますので、ご覧ください。

全国学力・学習状況調査の分析より

令和5年4月18日に6年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」の本校の結果の概要についてお知らせします。今年度は教科に関する調査として国語と算数、そして生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査が行われました。本調査から得られた結果は児童の学習や生活の状況をすべて表すものではありませんが、調査から読みとれる実態や傾向を踏まえ、校内研究や研修等をさらに充実させ教員の授業力向上を図るとともに、日々の教育活動に生かして参ります。なお、6年生にはすでに各自の結果を配布しています。

【国語】

全体的に見て「送り仮名に注意して漢字を文章の中で正しく使う」問題や「文章の種類とその特徴を理解しているかどうかをみる」問題はよくできていました。一方、「漢字を文章の中で正しく使うことができるかどうか」つまり漢字を書く問題や、「自分の考えが伝わるよう書き表し方を工夫する」問題に課題が見られました。また、「目的や意図に応じ話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめる」問題は無回答数も多く課題として捉えられます。必要な情報を集め、考えをまとめたり、それを発表したりする力を身に付けていくことが必要だと考えます。

児童質問紙を見ると約9割の児童が「国語の授業は大切」「国語の授業は将来役に立つ」と答えています。また、授業において「書いた文章の感想や意見を学級の友達と伝え合い、自分の文章のよいところを見付けているか」という質問に対して、当てはまると回答した児童は全国以上のレベルとなっています。今後も学級において友達と感想や意見を伝え合う活動を増やし、共に学ぶ中で力を伸ばしていくことが大切であると考え、継続して取り組んでいく必要があると分析しています。

【算数】

算数は5脚の椅子を重ねたときの高さなどを求める問題がよくできていました。特に「伴って変わる二つの数量について、表から変化の特徴を読み取り、表の中の知りたい数を求めることができるかどうかをみる」問題や、「比例の関係ではないことを説明するために、表の中の適切な数の組を用いることができるかどうかをみる」問題などは正答率も高く、全国平均を上回る数値でした。一方、図形の問題については課題が見られました。特に「正三角形の意味や性質について理解しているかどうかをみる」問題や、「高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述する」問題などに課題が見られました。また、データの活用に関する問題の中で、「二次元の表から条件に合う数を読み取る」問題について、全国、神奈川県と比較すると、課題が見られました。

児童質問紙を見ると「算数の授業は大切」と答えた児童が9割を超えています。また、「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいますか」という質問に対して肯定的な回答をした児童が多く、当てはまると回答した児童は全国レベルより高い数値となっています。まずは自分で考え、ペア学習などを通して相手に伝え、さらに学級でさまざまな考え方を共有することが、一人一人の学びの充実につながっていると考えます。

【児童質問紙】

児童の約8割以上の肯定的な回答があった質問項目は次の通りです。

「毎日朝食を食べている」「毎日同じくらいの時間に寝ている」「毎日同じくらいの時間に起きている」「自分にはよいところがある」「先生はあなたのよいところを認めてくれている」「先生は授業やテストで

間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれている」「人が困っていたら進んで助ける」「いじめはどんな理由があってもいけない」「人の役に立つ人間になりたい」「学校に行くのは楽しい」「友達関係に満足している」「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある」「課題解決へ向けて自分で考え、自分から取り組んでいる」「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる」「総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる」等です。

本校で進めている「やさしい話し方」「あたたかい聴き方」が教室で浸透してくるにしたがって、一人一人の児童が安心して過ごせる環境が整うはずです。また、このことにより一人一人が大切にされているという実感を持てるようになるものと思われます。児童生徒が自己肯定感を持ち、学校へ行くことがより好きになれるよう、引き続き学校全体で取り組みを継続していきたいと考えます。

<例えば算数ではこんな問題が出題されていました>

算数 3 日常の事象を数理的に捉え数学的に表現・処理すること（分配法則）

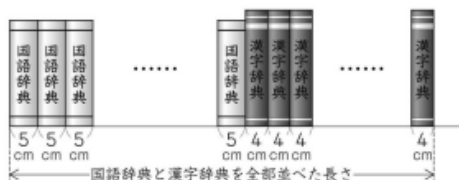
3

辞典やファイルを、教室の後ろに並べようとしています。

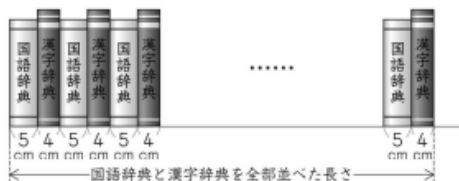
(1) わかなさんの学級では、国語辞典と漢字辞典を1人1冊ずつ使うように、ロッカーの上に並べることにしました。そこで、並べる前に、国語辞典と漢字辞典を全部並べた長さが、どのくらいになるのかを考えています。国語辞典1冊の厚さは5 cm、漢字辞典1冊の厚さは4 cm、学級の人数は28人です。



国語辞典と漢字辞典に分けて並べたとして考えます。



1人分ずつ並べたとして考えることもできます。



わかなさんの並べ方でも、あきらの並べ方でも、どちらも同じ長さになるはずですね。

わかなさんとあきらは、国語辞典と漢字辞典を全部並べた長さが、何 cm になるのかを計算で求めようと考え、それぞれ自分の並べ方をもとにして、次のような式を書きました。

【わかなさんの式】

$$5 \times 28 + 4 \times 28$$

【あきらの式】

$$(5 + 4) \times 28$$

【わかなさんの式】の「 5×28 」と、【あきらの式】の「 $5 + 4$ 」は、何を表していますか。

下のアからエまでの中から1つずつ選んで、その記号を書きましょう。

- ア 国語辞典28冊を並べた長さ
- イ 漢字辞典28冊を並べた長さ
- ウ 国語辞典1冊の厚さと漢字辞典1冊の厚さを合わせた長さ
- エ 国語辞典28冊と漢字辞典28冊を並べた長さ

(令和5年度全国学力・学習状況調査 小学校算数 3-1)より一部抜粋)

この問題は教室の後ろに辞典を並べたり、棚にファイルを入れたりする日常生活の場面において、辞典やファイルを並べた長さを求める文脈や分配法則を用いる文脈が設定された問題の一部です。算数の学習では日常生活の事象を数理的に捉え、式に表現して処理したり、計算を工夫したりすることが重要だとされています。この後、厚さが3種類あるファイル23人分全部を並べた時の長さを、式を立てて求めるなど、場面と関連付けた式を用いることができるような問題が出題されています。